

1. 中井成郷（市民クラブ“改革の風”）

質問方法：一問一答制 質問時間：40分

1. 新型コロナウイルス感染症拡大における本市教育の取り組みについて

(1) 感染症対策について

- ① 教育委員会の取り組み状況について
- ② 学校の取り組み状況について

(2) 学びの保障について

- ① 教育委員会の取り組み状況について
- ② 学校の取り組みについて
- ③ なぜ本市は休業期間中オンライン教育を行えなかったのかについて
- ④ 本市において学校再開後学力格差は広がっているのかについて

(3) 教員の疲弊について

- ① 現場の先生方の疲弊状況について

(4) 新型コロナウイルス感染症に関する差別・偏見の防止に向けて

- ① 教育委員会の取り組みについて
- ② 学校の取り組みについて
- ③ 市としての取り組みについて

2. 子どもを学校に通わせるために必要なお金について

(1) 入学前から負担がはじまるランドセルについて

- ① ランドセルは入学必需品かについて

(2) 「義務教育はこれを無償とする」とあるにもかかわらず、保護者負担がなぜ必要なのかについて

- ① 市としての考えについて

(3) 学校の指定品、中学校の制服、体操服、シューズ等の実態について

- ① 各々指定である必要性について
- ② 品質、価格等の実態調査が行われているかについて
- ③ 見直しの必要性の有無について

(4) 補助教材の実態について

- ① 補助教材にはどのようなものがありなぜ必要なのかについて
- ② 誰が決めるのかについて
- ③ 保護者負担の根拠について
- ④ 学校ごとの違いはないのかについて

- (5) 学校徴収金について
 - ① 学校徴収金の管理方法について
 - ② 公会計化の時期と範囲について
 - ③ 事務職員が学校徴収金に関わる意義について
 - (6) 修学旅行、遠足等について
 - ① 修学旅行、遠足等の必要性について
 - ② 行先や旅行会社選定方法について
 - (7) 部活動費用について
 - ① 部活動における活動費用について
 - ② 顧問の活動費管理の実態について
 - (8) 学校給食の無償化について
 - ① 市の見解について
3. 現市立川西病院の跡地活用について
- (1) コロナ禍での住民との話し合いの進め方について

2. 小山敏明（明日のかわにし）

質問方法：一括質問一括答弁制 質問時間：40分

1. 成年後見制度について
- (1) 相談窓口の対応について
 - ① 成年後見の相談窓口の対応について
 - ② 成年後見の相談件数について
 - ③ 成年後見支援センターかけはしと専門的知見者との連携について
2. 高規格救急自動車の再利用について
- (1) 高規格救急自動車の更新による既存車両の再活用について
 - ① 新型コロナウイルス感染症等の感染者搬送用車両としての活用について
 - ② 一般公用車として現役引退後の車両の活用について
3. 街路樹の剪定について
- (1) 街路樹の植栽と剪定について
 - ① 街路樹の管理手法を兵庫県が昨年度から変更しているが、市の管理方針について
 - ② 県と市の街路樹の管理手法と基準の違いによる課題と、今後の取り組みについて

3. 磯部裕子（川西まほろば会）

質問方法：一問一答制 質問時間：40分

1. コロナ禍および民法改正に伴う川西市の成人式について
 - (1) 令和3年（2021年）1月予定の成人式について
 - (2) 令和4年（2022年）4月成年年齢に関する民法改正に伴う成人式のあり方について
2. コロナ禍の川西市における高齢者の健康維持とフレイル予防について
 - (1) コロナ禍の高齢者の健康二次被害について
 - ① コロナ禍における高齢者の健康二次被害に関する情報発信について
 - ② コロナ禍の高齢者の健康維持とフレイル予防対策の現状について
 - (2) 高齢者の健康維持とフレイル予防の対策について
 - ① 公民館でVRなどのICTを活用した対策について
 - ② 公民館に健康測定機器を導入することについて
 - ③ かわにし健幸マイレージや出前講座などの既存の事業を活かすことについて

4. 大崎淳正（公明党）

質問方法：一問一答制 質問時間：20分

1. 川西市における手話言語条例の制定にむけた施策を推進する考えについて
 - (1) 手話言語条例策定に関する準備を今年度下期に行う考えについて
 - (2) 審議会のリモート開催体制の構築状況について

5. 吉岡健次（日本共産党議員団）

質問方法：一問一答制 質問時間：40分

1. コロナ禍でも子どもたちへよりよい教育を提供することについて
 - (1) 子育て、教育現場におけるソーシャルディスタンス確保について
 - ① 小学校5、6年生及び中学校の35人以下学級を速やかに実施することについて
 - ② 幼稚園、保育所、認定こども園における少人数対応の実施について
 - ③ 少人数学級の実施を国、県に強く求めることについて
 - (2) 受験を迎える生徒に無料でインフルエンザ予防接種を受診することについて

- ① 高校受験生へのインフルエンザ予防接種について
 - ② 大学・短大・専門学校を受験者へのインフルエンザ予防接種について
2. 高齢社会を支える公共交通について
- (1) 市内における交通状況の課題について
 - ① ニュータウンにおける交通課題について
 - ② 東谷、多田、南部地域などにおける交通課題について
 - (2) 地域住民とともに進める公共交通の取り組みについて
 - (3) お出かけ促進事業を復活させることについて
 - ① 高齢者の健康維持にお出かけと社会参加が果たしていた役割について
 - ② 健幸マイレージと併せて高齢者が外出し易いまちの構築について

6. 福西 勝 (市民クラブ “改革の風”)

質問方法：一問一答制 質問時間：30分

- 1. これからの総合計画の考え方について
 - (1) 第6次川西市総合計画の策定開始時期について
 - (2) 計画期間を短縮することについて
- 2. 女子野球タウン認定について
 - (1) 認定申請を行うことについて

7. 多久和 桂子 (明日のかわにし)

質問方法：一括質問一括答弁制 質問時間：40分

- 1. 川西市内における自転車駐車場の現状等について
 - (1) 各駅における有料化の状況と課題について
 - (2) 民間借地の状況について
 - (3) 畦野駅周辺マンション出入口横駐車場の改善と迷惑駐車対策について
- 2. 放置自転車保管センター民間委託後の放置自転車の現状等について
 - (1) 放置自転車が民間委託後に改善したのかについて
 - (2) 放置自転車の現状と問題について
 - (3) 放置自転車の解消に向けた市の取り組みと考え方について
- 3. ごみステーションからの資源物の持ち去り対策について
 - (1) 資源物の持ち去りの実態把握の状況について
 - (2) 持ち去りの問題・課題に対する市の認識について

- (3) 持ち去り対策としての市の取り組みについて
- (4) 持ち去りを防止するために市民ができることについて
- (5) 各地域の集団回収登録団体に搬出するようPRすることについて
- (6) 持ち去り防止条例を制定する考えについて

8. 松隈紀文（川西まほろば会）

質問方法：一括質問一括答弁制 質問時間：30分

1. スマートな自治体となるための取り組みについて

- (1) マイナンバーカードを活用した住民サービスの向上と職員の業務負担軽減への取り組みについて
 - ① 川西市の行政における、マイナンバーカードの利用について
 - ② 川西市の行政における、事務の合理化やペーパーレス化の取り組みについて
 - ③ マイナンバーカードのICチップに格納されている4情報の活用について
- (2) ICT（情報通信技術）を活用した市道の維持管理業務について
 - ① 職員による市道の損傷確認方法について
 - ② 損傷状況の情報管理と路線評価方法について
 - ③ ICT（情報通信技術）の活用について

9. 平岡讓（公明党）

質問方法：一問一答制 質問時間：30分

1. 現市立川西病院跡地活用の新たな計画（案）等について

- (1) 新たな計画（案）に対する市長の決意について
- (2) 新たな計画（案）の経緯と経過について
- (3) 民間病院の移転・整備計画（案）について
 - ① 病床機能について
 - ② 外来機能について
 - ③ 地域医療連携推進法人の設立について
- (4) 市立総合医療センター基本構想に基づく北部診療所計画の今後について
 - ① 診療科・診療体制等、外来機能の代替案について
 - ② 開業医の誘致計画について

- ③ 総合医療センターへのシャトルバス運行について
- (5) 市立川西病院移転対策委員会からの意見とその対応について
- (6) 市民説明会中止による今後の対応について

10. 黒田美智（日本共産党議員団）

質問方法：一問一答制 質問時間：40分

1. 保健所を持たない自治体として、市民の安心につながる体制を構築することについて
 - (1) できるだけ詳細な情報（検査数・陽性率・入院・宿泊施設、退院や死亡の状況）を市民に伝えることについて
 - (2) 発熱外来をつくることについて
 - (3) 患者相談窓口をつくることについて
 - (4) 新型コロナウイルスの感染拡大を予防する「ひょうごスタイル」を実行することについて
 - (5) 効果的なPCR検査体制（無償）及び療養施設を確保することについて
 - ① 医療・介護従事者、障害福祉関係者、保育所等や学校現場の職員の不安を取り除くためにも、感染拡大のリスクが高い方々が定期的に受けることができる検査体制（無償）をつくること
 - ② 感染震源地（エピセンター）、感染拡大地域が発生すれば、事業所職員・住民を含めた検査体制（無償）をつくること
 - ③ 陽性者がでた時、隔離・療養できる施設を確保（保健センター会議室や市役所7階など）すること、市の看護師資格をもった職員の力を活用すること
 - ④ 検査費用の財源を国に強く求めること
2. 特別定額給付金の振り込み状況への総括と「世帯主」規定の廃止にむけた取り組みについて
 - (1) 特別定額給付金事業の総括（良かったこと・課題として見えたこと・今後に生かせることなど）について
 - (2) 受け取りができなかった方への対応について
 - (3) 「世帯主」規定を廃止することについて
3. パンデミック、大きな自然災害を乗り越える医療体制を再検討することについて
 - (1) 北部から二次救急病院をなくすことへの市の考え方について
 - ① 北部で二次救急病院の空白地をつくることへの市の見解について

- ② 北部地域からの救急搬送時間が増えることへの市の見解と具体的手立てについて
- ③ マムシなどへの被害に対応する機能の担保のあり方について
- (2) 3町（猪名川・豊能・能勢）に「北部救急センター」設置への協力依頼をすることについて
- (3) 北部診療所計画の変更は協定書違反ではないのかについて
- (4) 新病院の建設、指定管理者制度での管理・運営を再考することについて
 - ① 浸水地であること、阪神・淡路大震災時被害の大きかった地域であることへの市の見解について
 - ② 駐車場がない病院建設についての市の見解について
 - ③ パンデミック対応をすべき市内急性期ベッドを163床減らすことへの見解について
 - ④ 指定管理者制度導入後、初めての決算時期を迎えての市の見解について（経営評価委員会を受けて）
- (5) 8月9日開催予定だった住民説明会中止に代わる情報提供・説明責任のあり方について